



令和3年2月 北今泉保育園

節分を過ぎると立春。「春はそこまで」とはいつても、まだまだ寒いですね。でも、寒い寒いと言っているのは大人だけのようで、子ども達は白い息を弾ませながら園庭をかけまわり自分の好きな遊びを見つけて元気に遊んでいます。

また、2月は逃げる月と言われるだけあって、あっという間に過ぎていきます。

卒園式や進級を控えた子ども達一人一人の育ちを、しっかりと見つめていきたいと思います。

### 行事予定

1日	月	安全点検・園内整備
2日	火	体育あそび(年長・年中)
3日	水	豆まき・身体計測(未)
4日	木	身体計測(以)
5日	金	誕生会・エコ活動
9日	火	避難訓練(火災・消火訓練)
10日	水	リズム・わらべうた遊び
15日	月	安全点検・園内整備
16日	火	体育あそび(年長・年少)
18日	木	英語遊び
19日	金	交通指導教室(南警察署)
24日	水	大久保小学校見学



### 卒園式のお知らせ

★ 3月13日(土)は卒園式を予定しております。  
園児と卒園児の保護者のみの参加となっております。

### お知らせ

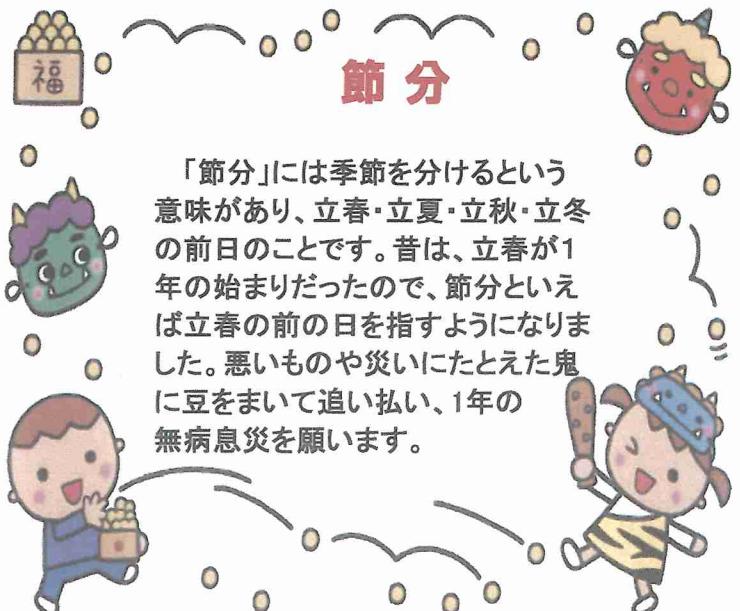
宮崎学園短大生が実習に見えます。

2月15日(月)～3月1日(月)まで!  
よろしくお願ひいたします。



### 節分

「節分」には季節を分けるという意味があり、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことです。昔は、立春が1年の始まりだったので、節分といえば立春の前の日を指すようになりました。悪いものや災いにたとえた鬼に豆をまいて追い払い、1年の無病息災を願います。





# ぞうぐみだより



◎仲間意識が高まり、お互いを認めながら遊びを進めていく楽しさを味わう。  
◎就学への期待や不安を一人一人受け止め、自信をもって生活できるようにする。



## 大根がたくさん

## 採れました！

10月に植えた大根の収穫に行きました！

## おねがい

・新型コロナウイルスの感染拡大が続いておりますが、ご家庭でいつもと違う様子が見られた際は、登園時にお知らせください。





【保育目標】

- 身の回りの事を自分でできることを喜び、意欲的にしようとする。
- 友達や異年齢と一緒に色々な活動やルールのある遊びを楽しみ、つながりを深める。



① 防寒着を着始めた頃は、「せんせいして」と保育者と一緒にしていました。  
繰り返しすることで、上手に手先を使って着脱することができるようになってきました。  
ボタン留めやファスナーなども手先を使った練習になります。



- ・歯ブラシの練習をしていきますので、準備が出来次第名前を書いて持って来ていただけると助かります。
- ・引き続き、ご家庭でも箸の使い方の練習をお願いします。



# きりんぐみだより



## ★保育目標★

- 身の回りのことなど自分でしようとし、できた満足感を味わいながら習慣づけができる。
- ごっこ遊びや集団遊びを通して、友達との関わりを楽しんだり、ルールを守る大切さを理解する。

寒い日が続いますが、子どもたちは元気いっぱいです。毎日戸外に出るのを楽しみにしています。マラソンや追いかけっこで走り回り、転んでも泣きません！ 玩具の貸し借りの場面、片付けの呼びかけの際、遊びたい気持ちをグッと我慢できる心の成長も見られます。個性豊かな、明るく元気なきりん組さんです！



## お知らせ

きりん組に新しいお友達が入ります。  
ひゃくいち あいるくん です。  
よろしくお願いします。

## おねがい

進級に向けて、姿勢やマナーを意識しながら食事をしています。お家の方々の励ましをお願いします。





北今泉保育園  
令和3年2月

## 保育目標

- \* 冬の自然に触れながら、友だちと一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむことができるようになります。
- \* 身の回りのことに意欲的に取り組めるようになります。



気温を考慮しながら、戸外で遊んだり  
正月遊び、羽子板（風船付き）、凧揚げ  
などをしたりして楽しみました。



うさぎ組よりお友だちと保育士が  
ぱんだ組に加わります。

\* よこい とうご さん  
\* なかもと あこ さん  
\* ひだか きこ さん  
\* しおた りえ 先生

よろしくお願ひいたします

手先を使った遊びに興味をもち、ふたの開閉やアイクリップに集中し、繰り返し遊ぶことで、「できない」と言っていた子どもも今では「みて～できた！」と自分でやり遂げた自信と達成感を味わい、できたことを褒めてもらったり、認めてもらったりすることがとても嬉しいようです。

**着脱が上手になってきましたよ！！！**  
大きいお友だちはパンツをお尻につかずに立って履けるようになり、小さいお友だちは大きいお友だちを真似て、トイレに行くことやズボンの着脱などに、とても意欲的です。

「自分で」の気持ちを大切にしていきたいと思っています。  
お家ではなかなか…と思われるかもしれませんが、  
子ども達はお家の方に褒めてもらうことが、一番嬉しいと  
思います。  
ご家庭でも身の回りの**できそうなこと**を見つけて一緒に  
やってみてくださいね。



# うさぎぐみだより

## 保育目標

★好きな遊びを通して、保育士や友だちとの関わりを楽しむ。

★身近な人や動物、歌や絵本などの模倣をして楽しむ。



## 子どもの姿

\*寒い日が続いているが、窓から入ってくる暖かい日差しのなかで子どもたちはハイハイしたり、つかまり立ちをしたりと少しづつ行動範囲が広がってきて、お部屋の中を元気に動き回っています。

風船やシャボン玉で遊んだ日は、驚いて泣いている子もいましたが、慣れてくると、捕まえようと手を伸ばす姿も見られ、笑顔に包まれながらほのぼのとした時間を過ごしています。



★風邪や感染症の時期が続きます。お子様の体調に変化が見られましたら、連絡帳や口頭でお知らせください。また、早めの受診や休養で生活リズムを整えていきましょう。

★4月の進級や誕生日を目安に、母乳からミルクへ、牛乳・水分を自分でコップ飲みができるように少しずつすすめています。食材や形態などステップアップされたときはお知らせください。

また、質問等がありましたらいつでも声をかけてくださいね。

# げんきだより

令和3年  
2月

咳のかぜ、ひいていませんか？

## おうちでのケア



洗濯物を干したり、加湿器をつけたりして、湿度を調節し、喉を潤しましょう。

咳がひどい時は、背中の下に枕やクッションを置くなどして上半身を高くしましょう。



咳の症状がみられるお子さんが多くなっています。

乾燥が原因の咳もありますが、ウイルス性のものは飛沫感染によって広がっていきます。咳エチケットを守り、咳が出ている時はマスクを着用しましょう。

麦茶や白湯など、刺激の少ない飲み物で水分補給をこまめに行いましょう。

## 新型コロナウイルス 感染症対策について

宮崎市内においても、新型コロナウイルス感染症（無症状含む）の新規発生が確認され、宮崎県の緊急事態宣言は継続されています。感染対策のため、園では、健康観察、手洗い消毒、室内や玩具の消毒等を徹底して行っています。

ご家庭では、お子さんの登園前には必ず体温測定を行い、発熱や呼吸器症状等が無いか、ご確認ください。保護者の方も、送迎の際は必ずマスク着用・手指消毒をお願い致します。送迎をされる保護者の方で、発熱等の症状がみられる場合は、事前に園へ連絡をお願いします。

体調に不安があり、受診する医療機関に迷いがある場合は、新型コロナウイルス感染症受診・相談センター（0985-78-5670）に、ご相談ください。

## 感染症情報

感染性胃腸炎の発生が多くみられ（ノロウイルスの報告もありました）また、RSウイルス感染症、手足口病、突発性発疹の発生の報告がありました。

ウイルス感染症は、子どもたちには肺炎や脳症など、重症化のリスクがあります。呼吸のしかたがいつもと違う、元気がない、食欲がない等、体調に異変を感じた時は、速やかに医療機関に相談しましょう。

2月2日は、節分です。「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、豆まきが行われていましたが、**豆やナツツ類**など、硬くてかみ碎く必要のある食品は、**5歳以下の子どもには食べさせないでください。**咽頭や気管に詰まると窒息しやすく、大変危険です。小さく碎いた場合でも、気管に入りこんでしまうと**肺炎や気管支炎になるリスク**があります。





# 給食だより



## 《食育目標》

節分にまつわる行事といわれを伝え、健康な体作りのための食べ方を身につける

### 「節分とは？」

節分は、「季節を分ける」と書いて節分という意味です。季節のはじめの日を立春・立夏・立秋・立冬と言いますが、これらの前日は節分にあたります。年に4回あるわけですが、現代では立春だけ残りました。これは旧暦では、立春が1年の始まりと考えられていたからです。つまり、立春がお正月で節分は大晦日でした。春の節分の頃は、とても寒い時期で病気にかかりやすいので、厄除けが大切にされました。

### 「なぜ節分に鬼をおいだすの？」



昔は、目に見えないモノを「鬼」と考えていました。流行りの疫病や飢餓などの災いを「鬼」としていました。災いを「鬼」として、形にすることでその邪気を払おうとして「鬼は外～、福は内～」と声をあげながら豆をまくようになりました。

### 「なぜ豆？」

- ・「魔目」=魔物の目、豆を御鬼の目に投げて鬼を追い払っていました。
- ・日本には、奈良時代に豆をまいて厄払いをしていた風習がありました。
- ・豆は大きいので、悪霊を払うのにいいとされていました。
- ・京都の鞍馬山に鬼が出た時、大豆を鬼の目に投げて退治したという昔話があります。

等の説があります。



宮崎では、落花生をまく家庭が多いと思います。落花生をまく地域は、北海道や東北、九州の南などでみられるそうです。皆さんのご家庭は大豆ですか？落花生ですか？美味しい豆ですが、子どもには喉に詰まりやすい大きさです。十分に気をつけてあげて下さい。



### 【 大豆を使った料理をご紹介！ 】

#### 《材料》

- ・大豆・・10g
- ・ひじき・・1g
- ・魚のすり身・・20g
- ・玉葱・・6.5g
- ・人参・・3.5g
- ・春菊・・3g
- ・クリームコーン・・7g
- ・卵・・6g
- ・小麦粉・・6g
- ・塩・・少々

野菜類は好みの大きさに切り、ひじきは水で戻して水をしつかりきって下さい。材料を全部混ぜ合わせます。大豆が気になる時は、粗く切るといいですよ。すり身に味がついている時はそのままでいいと思います。味がついていない時は醤油、砂糖、塩を入れて味をつけて下さい。スプーン等で油に入れて揚げます。



クリームコーンの甘さもあって、子供たちはよく食べてくれます。春菊の苦さが苦手な時は、ねぎや、小松菜、ほうれん草など青菜を使って調理してみて下さいね。

材料は子ども1人分の分量になっています。